

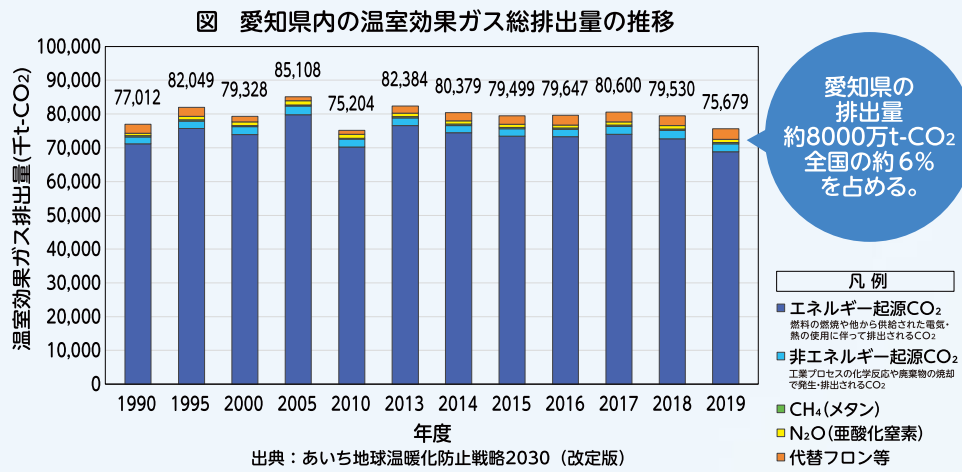
矢作川・豊川CN(カーボンニュートラル)プロジェクト

矢作川・豊川CNプロジェクトとは？

矢作川流域・豊川流域をモデルケースとし、
“水循環”をキーワードに、
 再生可能エネルギー等の導入による国土強靱化を始め、
 森林保全・治水・水道からエネルギーまでを含めた、
 官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す取組です

愛知県の温室効果ガス排出量

日本一の産業県として、カーボンニュートラルへの取組は不可欠



地球温暖化と自然災害

- 地球温暖化がそのまま進むと、全国における洪水発生頻度は約2～4倍になると言われています。
出典: 「気候変動を踏まえた治水計画のあり方」提言(令和3年4月改訂)国土交通省
- カーボンニュートラルの取組は、自然災害の激甚化・頻発化をもたらす気候変動の緩和策です。



これまでの取組

- 2021年6月
カーボンニュートラルの実現に資する事業・企画アイデアの募集を開始
- 2021年7月
あいちカーボンニュートラル戦略会議を設置
第1回あいちカーボンニュートラル戦略会議を開催
⇒「(仮称)中部流域プロジェクト」を県として推進すべきプロジェクトに選定
- 2021年9月1日
矢作川CNプロジェクトに着手することを発表
- 2022年3月30日
矢作川CNプロジェクトの全体像を発表
- 2022年8月1日
矢作川CN推進協議会を設立・開催
・優先して取り組む施策を決定
- 2023年3月28日
矢作川CN推進協議会を開催
・施策の進捗状況を報告
- 2023年9月1日
矢作川CN推進協議会を矢作川・豊川CN推進協議会へ
・豊川流域を含んだ三河全域で展開

- ・実現可能なものから、順次事業化！
- ・先進的な成果を全国へ発信！
- ・愛知がトップランナーとなり、日本のCN実現に貢献！

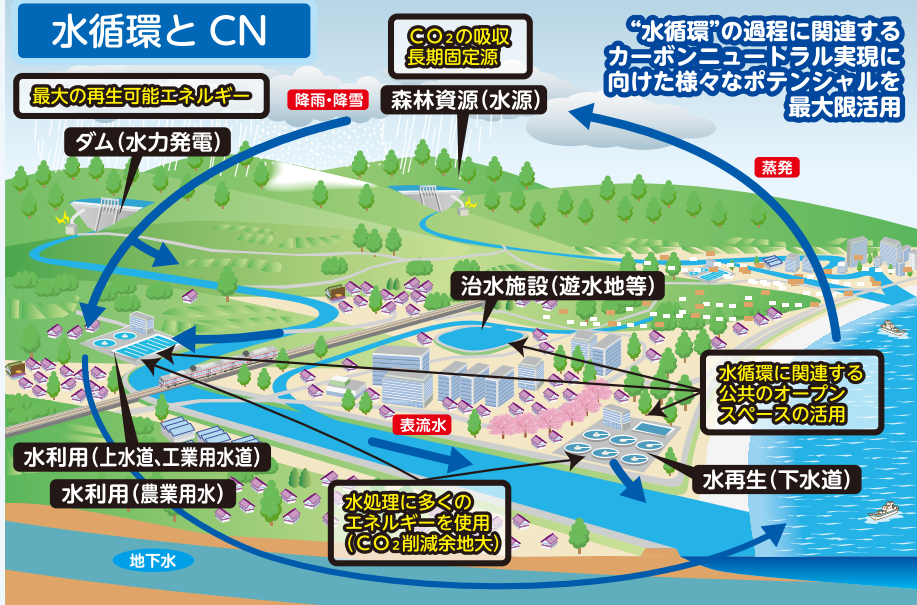
もっと詳しくは、

矢作川・豊川CNプロジェクトポータルサイトをご覧ください。

矢作川・豊川CN で検索または二次元コードから



水循環とCN



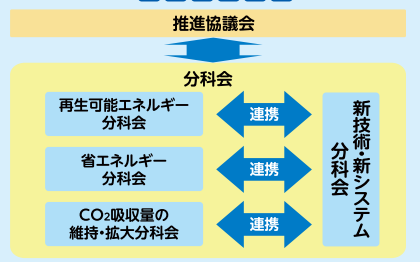
矢作川・豊川CN推進協議会

プロジェクトの推進のため、既存の枠組にとらわれず、分野を横断した総合的なマネジメントを実施
 推進協議会には4つの分科会を置き、具体的な検討を推進



推進協議会の構成員	
愛知県	知事
関係市町村	豊橋市長 豊田市長
国等	農林水産省 東海農政局長 経済産業省 中部経済産業局長 国土交通省 中部地方整備局長 環境省 中部地方環境事務所長 水資源機構 中部支社長
経済団体	愛知県商工会議所連合会 会長 中部経済連合会 会長
有識者	東京大学名誉教授 池内 幸司 一橋大学名誉教授 山内 弘隆

分科会の構成



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



15 陸の豊かさも守ろう



お問い合わせ

愛知県建設局河川課企画G
 TEL 052-954-6553
 E-mail kasen@pref.aichi.lg.jp